



第13号
令和4年
1月31日発行

大げやき

こころざし高く
思いやりのある
深小っ子の育成



春の訪れを感じて



校長 新井英男

令和4年になり、あっという間に1カ月が過ぎました。明日からもう2月です。2月4日が立春で、その前日3日が節分です。豆まきをするご家庭もあると思います。しかし、最近では、豆まきよりも恵方巻きの人気が高まって、大豆を年の数より一つ多く食べるよりも太巻き丸かじりをする家庭が多くなっているようです。まだまだ、寒い日が続く時期ですが、日差しの強さに春の訪れを感じ始める頃でもあります。



さて、1月21日から2月13日まで、埼玉県が『まん延防止等重点措置』の対象となりました。これからどういう状況になっていくか大変心配です。感染力が強く、だれがいつ感染してもおかしくない状況です。感染することへの不安もあると思いますが、より怖いのは感染していること、感染している恐れがあること等を理由とする偏見、差別、ひぼう中傷等が起こることです。学校においても指導してまいります。ご家庭でも他人事でなく、自分事としてとらえるようお話してください。

3学期もあと2ヶ月。1年間の仕上げの時期であるとともに、次年度への橋渡しの時期でもあります。子供たちには、自分の成長をしっかり自覚させ、次年度につなげていきたいと思ひます。今月も、保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

- 1日(火) 登校指導、特別日課、全校朝会、委員会、3の1体育授業研究会
- 2日(水) チャレンジタイム、4年JFAプログラム(サッカー)、学校保健委員会(延期)
- 3日(木) 基礎タイム、アルミ缶回収、(4年夕焼け計算道場)
- 4日(金) すくすくタイム&タブレットタイム、4年英語リモート授業(深西小と)
- 7日(月) (放課後子供教室)
- 8日(火) 音読朝会、ふれあい(縦割)、クラブ
- 9日(水) チャレンジタイム
- 10日(木) アルミ缶回収、基礎タイム、(4年夕焼け計算道場)
- 11日(金) 建国記念の日、緊急連絡サイト登録(~17日)
- 14日(月) 教育相談日、スクールカウンセラー来校、(放課後子供教室)
- 15日(火) 児童集会(保健)、3年生クラブ見学、クラブ発表
- 16日(水) チャレンジタイム
- 17日(木) アルミ缶回収、基礎タイム、(4年夕焼け計算道場)
- 18日(金) すくすくタイム&タブレットタイム
- 19日(土) リモートによる「授業参観・学級懇談会」
- 21日(月) 振替休業日
- 22日(火) 音楽朝会、5時間授業
- 23日(水) 天皇誕生日
- 24日(木) アルミ缶回収、基礎タイム、(4年夕焼け計算道場)
- 25日(金) すくすくタイム&タブレットタイム
- 28日(月) (放課後子供教室)



行事予定



(立ち止まり挨拶)

本校で大切にしている『あいさつ』から

『挨拶』という言葉の『挨』は、心を開く。『拶』は、相手に近づく。という意味があるそうです。挨拶をされて悪い気になる人はいません。しかし、挨拶の言葉を発することは、少し勇気が必要です。

接点を作るために、「タイミングよく切り出せる言葉はなんだろう?」と悩むより、「おはようございます。」や「こんにちは。」と発することによって、相手との距離を近づけることが大切です。「元気ですか?」とか「しっかりやっていますか?」という気づかいの意味を自然に感じ、気持ちのよい一日になりそうな気がします。

人間関係の潤滑油となる素晴らしい言葉を、小さい頃から生活の中に取り入れることで、潤いのある環境が整えられると思います。

毎朝交わされる子供たちの「おはようございます。」の一言には、様々な「子供の心」が込められています。元気いっばいの大きな声、眠そうな顔の小さな声、出かけに喧嘩をして大変だった後の声など、一瞬の言葉から計り知れない「子供の声」が伝わってくるものです。

子供たちの笑顔には、様々な人たちを幸せにするエネルギーがたくさん秘められています。誰もがそうであったように、幼児期の安心感は身近な人の笑顔に包まれた中から形成されます。安心して生活できる時間が存在するという事は、どんなにありがたいことかということを実感し、やがて、この安心感を他人にも与えることができるようになっていくのです。

家庭や地域にある子供たちの「笑顔の瞬間」がたくさん発見できる環境を、大切に育てていきたいと考えています。

あと2ヶ月も、全ての子供たちの『最高の挨拶』を目指します。

1月緊急連絡運用テストアンケートの結果から

こんな記事を見つけました。どう思われますか?

「最近の親は、子供に仕事をさせ切れていないと感じます。習い事があるからか、それとも自分がやった方が早く片付くとも思っているからなのでしょう。」

親が子供の茶碗の片付けをしても、平気でスマホを見ている子がいます。自分の寝る布団くらい自分で敷く、自分で食べた食器や弁当箱くらいは自分で洗う、リビングの掃除は一緒にするというような仕事は、ぜひ、子供自身にさせてほしいです。それは、やがて人生を生き抜く力になると考えます。」

【質問】「お子さんは、冬休み中、家の手伝いや仕事をしましたか?」

【結果】登録して下さった374名分の集計

①毎日した	80人	21.4%
②ほとんど毎日した	119人	31.8%
③時々した	143人	38.3%
④あまりしなかった	30人	8.0%
⑤全然しなかった	2人	0.5%

<転居・転出について>

公立学校では、児童数によって学級数が決まるため、児童数の正確な把握が必要です。

令和3年度末(令和4年3月末)あるいは、4月1日以降でも転居・転出等のご予定がある場合は、早急に担任までお知らせください。よろしくお願ひいたします。

毎日更新している**本校のホームページ**から



(深谷小HP)

1月12日 **ご協力**のお願い



養護盲老人ホーム
『ひとみ園』さん
からのお願い



養護盲老人ホーム『ひとみ園』さんから、協力の依頼が来ています。書き間違いのハガキ、未使用のハガキ、切手、収入印紙、クオカード、テレホンカード、封筒に貼ってある使用済みの切手を1枚でも2枚でも構いませんので、ご寄付いただけると幸いです。

学校でまとめて『ひとみ園』さんにお届けしたいと思います。
ご協力をお願いいたします！

1月12日 **ピンクバッタ**が元気です

4年2組で11月末から育てている**ピンクバッタ**。初めに栄養教諭が校内で見つけたバッタをずっと大切に育てています。
冬休み中は、一人の男の子が家に持ち帰って育ててくれました。冬休みが終わったので、学校に持ってきてくれ、今は、教室で育てています。
インターネットで調べてみると、ピンクバッタは大変珍しいようです。新聞社等にも情報をおくります。
これからも、4年2組で大切に育てていってくれます。



1月16日 **感激**した「深小っ子の挨拶」

先週、教育委員会の先生が2回、朝の登校指導をしてくださいました。子供たちの挨拶がとてもよく、立ち止まってしっかり挨拶ができていました。
そんな中で、驚いたことがありました。ネギづくり等で、いつもお世話になっている篠崎先生がいらしたとき、3年生の子が「**去年はネギづくりで大変お世話になりました。今年もよろしく**お願いいたします。」というような挨拶をしたのです。
これには、篠崎先生も私もびっくりでした。大人でもなかなか言えないことを3年生の子がしっかり言えたのです。これこそ、**最高の挨拶**だと思いました。自分たちのために一生懸命教えてくださり、お世話になった篠崎先生に、**感謝の気持ちを言葉で表せた**のです。素晴らしいと思いました。

1月13日 **1年生 防犯教室**～「いかのおすし」～

午後2時15分から、1年生の防犯教室を行いました。
深谷警察から3名の方が来てくださり、子供たちに分かりやすく話をしてくださいました。本日は、子供たちもすでに知っている『いかのおすし』について、確認しながら説明してくださいました。
最後にお土産をもらって、子供たちはとってもうれしそうでした。ご家庭でも、今日の防犯教室で勉強したことを聞いてみてください。よろしくお願いいたします。



1月17日 **音楽鑑賞会**～東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団～

本日、本校に東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団をお迎えし、素晴らしい演奏を聞くことができました。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団は、年間100回を超える公演を行っており、オペラ・バレエ公演、ポップスコンサート、映画音楽、テレビ出演、CD録音、音楽鑑賞教室等、多岐にわたって活躍されています。

特にテレビにおいて、テレビ朝日『**題名のない音楽会**』を通じて新鮮な魅力あふれる演奏を披露していました。

本日の演奏曲は、「カルメン前奏曲」「アイネ・クライト・ナハトムジーク」「葦笛の踊り」「トランペット吹きの休日」「ファランドール」「ハンガリー舞曲第5番より抜粋」「ヴルタヴァ」「ラデツキー行進曲」でした。

途中、**楽器の説明**をしてくださったり、3名の児童に**指揮者を体験**させてくださったり、時間があっという間に過ぎてしまいました。感想を言ってくれた子は、とってもしっかり素晴らしい発表をしてくれました。



1月20日 **千葉県松戸市立矢切小学校**と

～**3年生がタブレット**でつながりました～

本日、3年生がネギつながりで、千葉県松戸市の矢切小学校3年生と交流しました。タブレットを使って、初めに全体で「はじめの会」を行い、その後、グループごとに分かれて、それぞれがネギのことで学んだことを発表し合いました。また、クイズも出しました。子供たちの笑顔がいっぱい見られ、とっても楽しかったようです。最後にまた全体で「終わりの会」を行いました。そこで、お互いの校歌が聞きたいということになり、急遽校歌を歌うことになりました。

3年生の子供たちにとって、ねぎの学習だけでなく、もっと大きな意味で、大変勉強になったようです。素晴らしい体験ができました。矢切小学校の皆様、大変ありがとうございました。お世話になりました。

これまでは、子供たちが自分たちでまとめたことをクラスで、学年で発表し合うだけでしたが、何と、千葉県の学校とこんなに簡単に交流できると、私も大変勉強になりました。尻込みすることなく、どんどん挑戦していくことの大切さを学びました。

子供たち一人一人がタブレットを持っていることによって、これまで難しかったこと、できなかったことができるようになります。子供たちの力を伸ばすことができます。もっと、もっと積極的に使っていききたいと思います。

